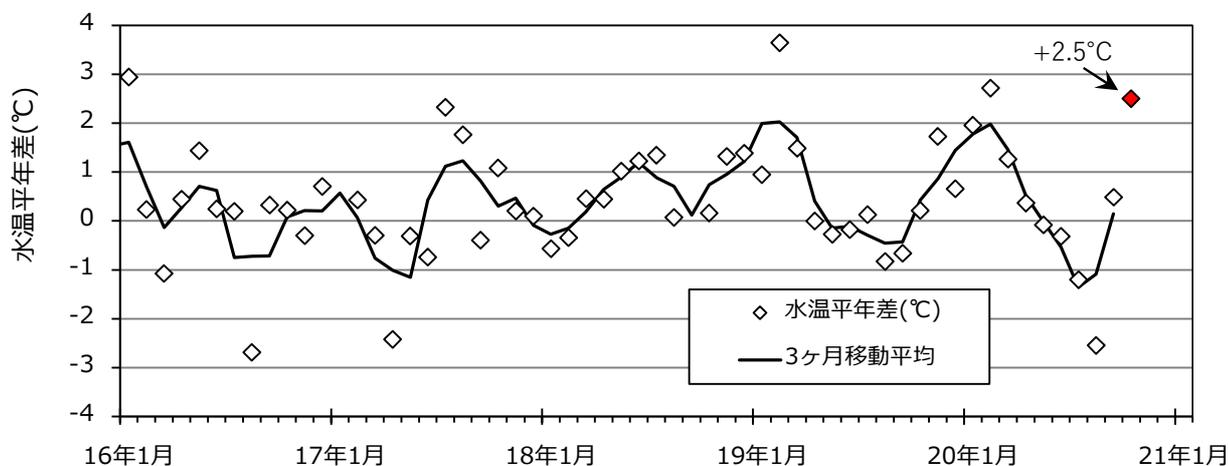


【水温の変動】

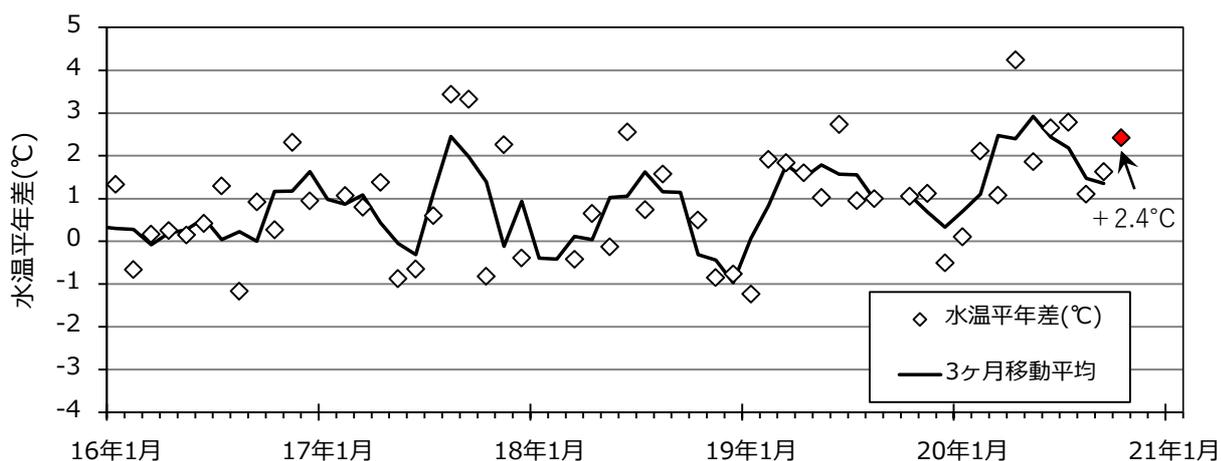
10月1日、2日に、調査船海幸丸により渥美外海の観測を実施しました。湾口部では平年差+2.5℃で極めて高め、沖合域では+2.4℃で高めでした。

10月1日の人工衛星画像によると、黒潮は室戸岬沖を離岸、潮岬沖を大きく離岸して北緯32度付近から遠州灘の沖を房総半島沖へ流れている模様です。渥美半島沿岸は25℃前後と沖合に比べ低くなっています

湾口部表層（A1）における水温平年差の変動



沖合域水深 200m（A4, A12, A19 の平均）における水温平年差の変動



※水温平年差は過去10年平均値との差

【渥美外海の海況】

渥美外海の水温は、表層で 24.6~26.4℃、水深 100m で 17.9~20.4℃、200m で 13.9~14.9℃となっていました。水温は沿岸域で低く、黒潮からの暖水波及の強い沖合域で高くなっています。鉛直断面図を見ると、水深 0~50m は均一な水塊となっており、水深 300m 付近は等温線が右上がりとなっており、西向きに流れています。

水温の水平分布図と水温, 塩分, 密度の鉛直断面図

